

松中魂！

令和4年度9月号



やる気・根気・元気・連帯

草津市立松原中学校

〒525-0029 草津市下笠町 110 番地

TEL : 077-568-0246 FAX : 077-568-3479

HP <http://www.matsubara-j.skce.ed.jp/>

力を結集して創りあげた「躍進の松中祭」！

今年度の松中祭〔9月9日（金）：文化の部、9月16日（金）：体育の部〕が終わりました。本年度は、新型コロナウイルス感染症の継続的な流行にともない、文化の部、体育の部ともに内容や実施時間を工夫して学年別に実施しました。2学期が始まってから、皆さん一人ひとりが、日々の練習はもちろんのこと、感染症の感染防止や熱中症の予防についても常にお互いに意識し合いながら、全員で一丸となって松中祭の取組“松取”を進めてきました。

文化の部の合唱コンクールでは、これまでの取組の成果の発表の場として、一人ひとりの思いをしっかりと紡ぎ、歌声を一つにして、そしてそれが大きな感動となって体育館中に響き渡りました。指揮者・伴奏者の技術も見事でした。また、吹奏楽部の演奏の様子や英語弁論大会出場者の発表もたいへん熱のこもったすばらしい内容でした。



体育の部では、各種目にそれぞれが集中して臨み、周りの仲間をしっかりと支え、お互いをたたえ合い、力と技、そして心のバトンを全力でつないでいく姿が随所に見られました。また、当日に各クラスの士気を高める役割を果たした学級旗も力作ぞろいでした。

今年度の松中祭のテーマは「躍進～over the top～」でしたが、準備や練習の段階から結びとなる最終日まで、皆さん一人ひとりがルールやマナーを遵守しながらそれぞれの力を出し合い、“松中魂”を大切にしながら創りあげた最大行事となりました。今年度のテーマを体現できた松中祭でしたね。皆さん、感動をありがとう！

お互いに「協力」することの大切さについて

皆さんには、松中祭期間中にも伝えましたが、「協力」という漢字を思い浮かべ、文字を細かくひも解いてみてください。「協力」の『協』は、『3つの力をたす（+）』と読み取ることができるのではないのでしょうか。学校生活の中で、この3つの力を各学年の力ととらえ、1年生の力と2年生の力、そして3年生の力をたして『力+力+力』、それを一文字にすれば『協』となり、これが大きな塊（かたまり）になって「協力」の『力』すなわち松原中学校全体の『力』になると感じ取ることができると思います。松中祭を通してさらに培った松中魂の基盤は、まさにこの「協力」のたまものでした。このすばらしい伝統をこれからも大切にしていってほしいと強く願っています。もう1年間の半が過ぎ、これから後期の学校生活となります。「主体性・協働性・探究性・社会性」をさらに高めていくために、これからも様々な活動の中で皆さん一人ひとりの力をこれまで以上に結集し、強固な学校力にしていきたいと思います。

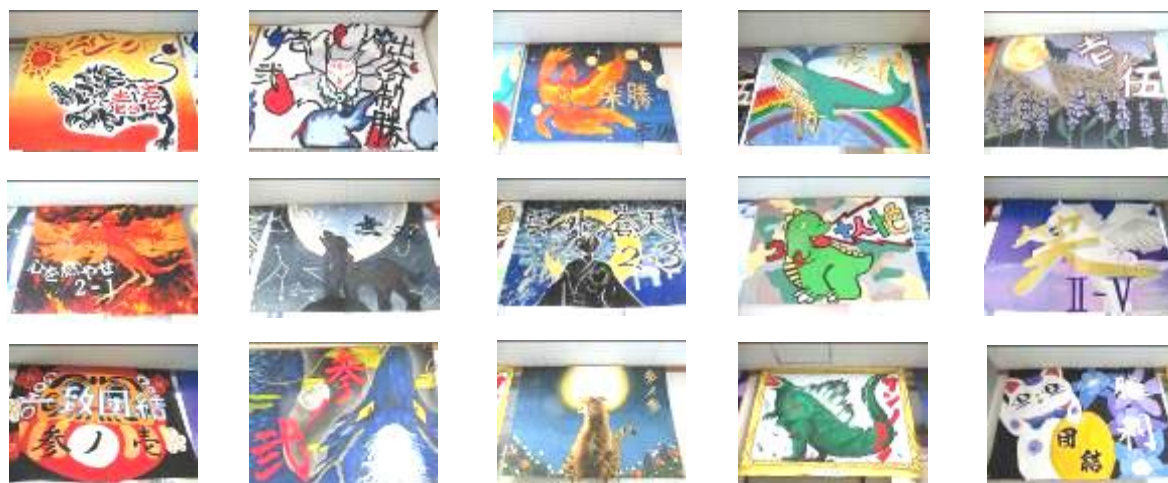
協力：＜1年生の力＋2年生の力＋3年生の力＞＝＜学校全体の力＞

季節の変わり目です。健康管理をしっかりと行いましょう。

涼しいというよりも肌寒い様相の日が続くようになってきました。台風が繰り返し発生するという状況にもあります。これから季節は秋へと移り変わっていきます。朝夕の寒さと日中の温かさの差が大きく、衣服の調整や空調機器の調節にも工夫が必要ですが、まずは体の抵抗力を高めるために、日頃の生活の中で十分に栄養と睡眠をとるとともに、引き続き、手洗いやうがい、消毒、部屋の換気等をしっかりと行いましょう。また、朝夕の検温も継続しましょう。これからは、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策だけでなく、インフルエンザや風邪等の予防も大切です。学校生活の中で、途中で気分が悪くなったり、しんどくなったりしたときは無理をせず、先生に伝えてください。

<9月9日(金)松中祭:文化の部>

学年別合唱コンクール(校歌・自由曲)、吹奏楽部演奏の様子鑑賞、英語弁論大会出場者の発表



<9月16日(金)松中祭:体育の部>

1年生:代表リレー、玉入れ、クラス対抗リレー、2年生:代表リレー、玉入れ、クラス対抗リレー
3年生:代表リレー、玉入れ、クロネコレース、クラス対抗リレー

